



魯山人から贈られたステンドグラスがとってもきれい！館内唯一の撮影スポット



ピックアップ

テレビ番組「なんでも鑑定団」で、21世紀に残すべき素晴らしいお宝として、殿堂入りの認定をいただいた「亀の盃台」が、こちらです。



入館料 おとな…500円(450円)
小・中学生…300円(200円)
※()内は団体20名以上
※柏崎コレクションピレッジ3館セット入館券も
ございます。

開館時間 9:30～17:00

休館日 毎週水曜日
冬期休館(12月中旬～3月上旬)



黒船館

柏崎市大字青海川181 Tel.0257-21-1188

柏崎コレクションピレッジ



※柏崎市ホームページからも
検索できます。

柏崎市内の呉服店「花田屋」の三代目・吉田正太郎氏と、弟の小五郎氏(元慶應義塾幼稚舎舎長)が収集した江戸幕末から明治の貴重な資料が、数多く展示されています。

ペリー来航時の瓦版など当時の資料や、文明開化の日本の様子を今に伝える黒船館には、文明開化後の賑やかな町の情景などを描いた、版画家・川上澄生のも多数展示されています。



文明開化のかおり漂う 黒船館

くろふねかん

今があるのは「あの時代」があったから。文明開化のニッポンって、おもしろい！

Model : MIKI

Photograph : TAKEDA TOYOKAZU



開国当時の風物・風俗など、変化する時代に遭遇した際の資料も豊富で、思わず歴史に興味がわいてきます



すっごく大きな鉄砲。教科書やテレビで見たことがあるような…



幕末の日本の文化を今に伝える貴重な展示物の数々



石板画で描かれた「開化の風景」



ベリーの素顔について、ユーモアたっぷりに教えてくださる館長の吉田さん、ありがとうございました！



木版画の詩人と呼ばれている川上澄生さんの作品も展示



この屏風を見ていれば、いつの間にか英単語が覚えられるという、英語教師・川上澄生ならではの「アルファベット屏風」

周辺スポット

黒船館から車で約3分



柏崎さけのふるさと公園

「柏崎さけのふるさと公園」は、さけを中心に自然環境や生命の大切さを学習できる施設です。谷根川に通じる人工河川では、さけを真横から観察することができます(おおむね11月上旬から12月上旬)。公園内の展示館には、谷根川を中心とした「さけの増殖事業」に関する資料が展示されています。

柏崎市大字青海川181-4 Tel.0257-26-2305 あり
営業時間/9:00~17:00
定休日/4月~9月 毎週水曜日、1月~3月 休園 ※10月~12月 無休

